



## CIGRE・AORC会議報告

系統運用部

アジア・オセアニア地域の電力関係技術者・研究者の交流の場として発足した「AORC(Asia-Oceania Regional Council of CIGRE、議長：関根東大名誉教授)」の会議が、タイ・バンコク市内のThe Pathumwan Princess Hotelにて、3月1日～2日で開催された。本会議には加盟国7カ国の内、タイ、マレーシア、韓国、オーストラリア、インド、日本の6カ国(中国は欠席)の各CIGRE国内委員会代表者が参加した。当社からは志賀副社長が日本CIGRE国内(JNC)委員長として、また松浦系統技術G長がJNC幹事として出席した。

今回がCIGREパリ本部の正式承認後初の会議であるとともに、従来から開催されていた理事会(AM: Administrative Meeting)に加え、今回から技術会議(TM: Technical Meeting、テーマ:各国の系統計画・技術・運用)や開催国のプレゼンテーション(タイの系統計画)が実施されるなど、会議内容の充実が図られ、各国代表者間の活発かつ有意義な意見交換がなされた。

なお、次回は2001年9月6日～7日にオーストラリア・ケアンズにて開催する予定である。(TMの議題は、Modern Maintenance Techniqueとその他1つの2件)



左から松浦JNC幹事、志賀JNC委員長、Binsonタイ国内委員長、関根議長(AORC理事会にて)

## 平成13年電気学会全国大会開催

去る3月21日(水)～23日(金)の3日間、名古屋大学東山キャンパスにて平成13年電気学会全国大会が開催された。全国大会は、最新の研究成果の発表、情報交換ならびに会員の交流の場として毎年開催されているが地方開催は2年に一度のため、東海支部での開催は16年ぶりとなる。

今大会では1764件の一般講演と24課題のシンポジウム講演、3つの特別講演、2つの見学会が行われた。3日間の聴講者を含めた参加者は延べ10,000名と、特別講演の人気と合わせて記録的な参加規模となった。シンポジウム講演の中でも「電力自由化と電力品質について」は注目度も高く200名以上が参加した。一般講演では「分散電源」のセッションに人気が集まった。

特別講演では「トヨタの技術戦略」と題して加藤伸一氏(トヨタ自動車(株)副社長)の講演が好評であった。

講演要旨: 21世紀の課題は、環境技術戦略であり、燃費向上によるCO<sub>2</sub>削減とリサイクルである。企業発展のための経営戦略は、研究開発戦略と知的財産戦略との三位一体であるべきである。



特別講演 加藤伸一氏(トヨタ自動車(株)副社長)